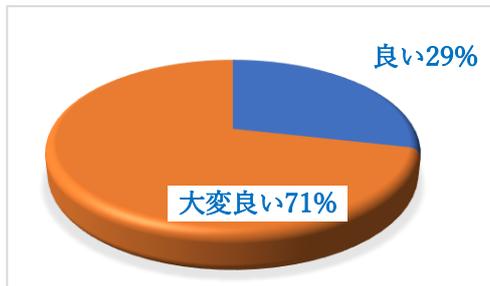
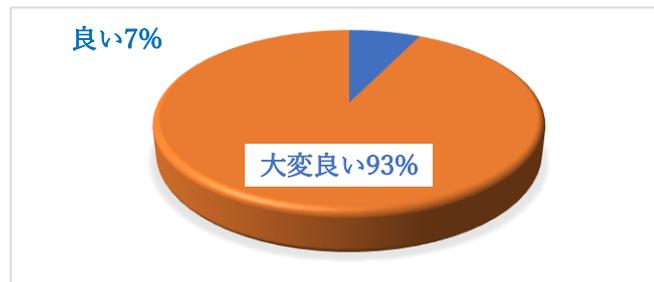


「ハラスメント相談担当者講座(基礎コース)2019年11月2日」の評価・感想

1. 講座全体についての評価



2. 布柴教授によるレクチャーについての評価



講座全体についてのご感想

- ◆ ハラスメントに対する認識を理解することができました
- ◆ 内容がぎっしりで頭がパンパンです
- ◆ これからの会社運営に参考にさせていただきます。また法令が変更になってゆく状況が理解できました
- ◆ 更に具体事例が聞きたかったです

布柴教授によるレクチャーについて

- ◆ 最新の情報、世界的な動きを知ることができ素晴らしい講義でした
- ◆ 補足の説明も含めて大変興味深いお話ばかりでした、ありがとうございました。
- ◆ 良い学びになりましたがついていけるか心配になりました。
- ◆ 素晴らしい解説に納得しました。心の問題は見落とされがちですが、命に係わる事例であることを改めて認識しました
- ◆ わかり易くお話しくださいました。

講義で何か印象に残った言葉や事項はありましたか？

- ◆ カウンセリング 80% 懲戒処分を就業規則にのせる
- ◆ 「人の命を守ることもある」ということ。加害者・被害者が同じ職場から出る=企業にとっての大損失である
- ◆ ハラスメントに取り組むことが職場環境の改善につながる
- ◆ ジェンダーハラスメント。セーフゾーン、考え方が運命になる
- ◆ ハラスメントの対応・予防が最終的に働き方の改革につながる。災害後のストレスでもハラスメントが増えるということ。
- ◆ ハラスメントは組織の一番弱い体制のところを生じやすい
- ◆ カウンセリング同様コンサルティングのスキルを高めていきたい
- ◆ ハラスメントの問題は「人権問題」とであるという認識。行為者への再教育はとても大切だと思いました。
- ◆ ハラスメントの相談は「命を守る」という言葉が印象に残りました
- ◆ セクハラは主観主義
- ◆ ハラスメント防止が職場改善につながるということが非常に良いことと思いました
- ◆ ハラスメントはグレーゾーンから始まる。事例3は心が痛むケースだった。

- ◆ 「セクハラ・パワハラにかかわる問題の解決は働きやすい職場作りのため」という説明は企業にとって身近な問題として据えやすい

4. 講座へ参加する前と後で、何か気持ちに変化はありましたか？（自由回答）

- ◆ 追い詰められている人をそれ以上追い詰めてはいけない
- ◆ 現状の社内体制の不足しているところが多々思い至り焦りがうまれています
- ◆ 自分自身も気を付けなければと思いました
- ◆ ハラスメントが命を奪うということへの憤り
- ◆ ハラスメント対応の重要度が高くなりました。
- ◆ 今後も学んでいきたいと思えます
- ◆ ハラスメント対応を更に学んでいきたいと思いました。
- ◆ 自分の価値観を改めて感じます。相談では人権を守ることを第一に対応していきたいですし、そのために学んでいきたいです。
- ◆ 相談対応の重要性についてより実感させられた
- ◆ 中小企業ですが、3年後を待たずに取り組みたいと思えます
- ◆ 倫理法人会の経営者に伝えていこうと思う
- ◆ ありました。パワハラ・セクハラの相談がしやすい環境作りと同時に相談員育成の難しさを実感しました。

講師へのメッセージや、応用講座に期待することなど、自由にご記入ください。

- ◆ より良い生き方への考え方
- ◆ 多様な立場の参加者の方たちとの話し合い（グループワーク）は、貴重でした。
- ◆ とても奥の深い内容ですが、とてもわかり易く楽しく学ぶことができました。ありがとうございました。明日も楽しみです
- ◆ 実際の相談をどうしていくか、学んでいきたいです
- ◆ 布柴先生のお話とてもよかったです（内容・事例・経験・話し方）ありがとうございました。
- ◆ 最新の情報を教えてくださってありがとうございます
- ◆ ありがとうございました。明日の応用講座も期待しています
- ◆ お忙しい中のご講義ありがとうございました。明日もよろしく願います